

NPO 法人岡崎がくどうの会

放課後児童支援員都道府県認定資格研修レポート

科目①『放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容』

科目⑨『子どもの遊びの理解と支援』

科目②『放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護』

科目⑩『障害のある子どもの育成支援』

科目③『子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ』

科目⑪『保護者との連携・協力と相談支援』

科目④『子どもの発達理解』

科目⑫『学校・地域との連携』

科目⑤『児童期（6歳～12歳）の生活と発達』

科目⑬『子どもの生活面における対応』

科目⑥『障害のある子どもの理解』

科目⑭『安全対策・緊急時対応』

科目⑦『特に配慮を必要とする子どもの理解』

科目⑮『放課後児童支援員の仕事内容』

科目⑧『放課後児童クラブに通う子どもの育成支援』

科目⑯『放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守』

【クラブ】（ たけのこクラブ ）

【名 前】（ 吉口晴美 ）

全 16 回の講義で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

放課後児童支援員認定資格研修の講義を受け、感じたことが沢山ありました。

講師の先生方のお話しは凄く勉強になり、吸収しなければいけないと感じました。

科目④子どもの発達と理解のお話しはとても勉強になり学ばなければいけないと感じました。

大人になってからは感じない事や色々な事に子どもたちは敏感に感じ取ってしまうのだと、思い改め慎重に接していかないといけないと思いました。

成長する大事な時期に色々な経験をすると思うのですが、学校では学べない事を学童では学べるというお話しは心に残りました。

例えば、上級生が下級生に色々な事を教えてあげたり、上下関係の良い所が成長するという話しも感心しました。

大人でもあることだと思うのですが、子どもの社会の中でも大事なことだと思います。

良いところを吸収して大人になってほしいと思います。

成長とは目に見えること、発達とは目に見えないことというお話しは心に響きました。

個人差はあると思うのですが、よい所を延ばしてあげて、思いやりのある大人になってほしいと思います。